

株式会社 TNS カンパニー

にし だ かず し
西 田 一 司 代表



就労支援サービス「がんじゅ」と「ゆくる」

働きたい。そう思っている、生きづらさや生活のしづらさや障害などのために、健常者と同じ条件では働くことが難しい。でも、一人一人の個性に合わせた支援や配慮があれば同じように働くことができる。そんな人たちをお手伝いする、株式会社TNSカンパニー。「阪神尼崎駅前第29ビル」の2階で就労継続支援B型事業所「ゆくる」、8階で自立訓練（生活訓練）・就労移行支援事業所「多機能型就労支援事業所 がんじゅ」を運営し、2019年11月から同4階に指定相談支援事業所「すと・らっと相談支援センター」も開設する。

TNSカンパニーでは主に精神障害を抱える人を対象とした支援を行う。精神疾患・障害を抱える人は、その症状や生活障害により、夢をあきらめたり自信を失ったりしている人も多い。そのため、代表の西田氏は「もう一度、夢を持ってもらうことを大切にしている」と話す。

就労移行支援事業所「がんじゅ」では、一般企業への就労を希望する障害者が、就労に必要な知識や能力などを身につけるための支援を行う。利用者一人一人に合った働き方を考え、その希望を確認し、受け入れ企業等とのマッチング、実習等の調整を行い、企業への就職へ向けて支援する。

一方、就労継続支援B型事業所「ゆくる」では、生活面や体調などが安定せず、雇用契約を結んで働くことが難しい人が、短時間からの就労訓練を行う。利用者は、日中の活動場所として「ゆくる」を利用しながら生活リズムを整え、模擬就労訓練等を通して、人とコミュニケーションをとる力、基礎体力や自身の体調とうまくつきあう方法などを身につけるための支援が受けられる。

営業マンから精神保健福祉士へ

代表の西田氏は元営業マン。福祉に関心を持ち、介護職へ転職。その後、「精神保健福祉士」の国家資格新設を知り、専門学校へ入学して取得。卒業後は実習でお世話になった尼崎市内の社会福祉法人へ就職し、15年間、精神障害者支援に携わってきた。

転機は現「第29ビル」オーナーからのオファーだ。“1つのビルに精神科等のクリニック、デイケア、訪問看護、就労支援等の福祉サービスを集約したら、連携して支援の幅が広がるのではないか”。西田氏はこの構想に共感し、創業を決めた。

フットワークの軽い支援のために

利用者のニーズに素早く柔軟に対応できるように、法人は株式会社とした。福祉関係者をはじめとして、知り合いに声をかけて集めたスタッフには、法律関係や主婦など、年齢も経験もバラバラな人たちが集まったが、この経験の多様性が、生活支援・就労支援の場でよい効果を生んでいる。

会社のロゴはスタッフ全員で考え、「当社から芽が出て、福祉の枠のみならず、既成概念にとられない支援をしよう」という想いを表した。そして日々皆で奔走し、理念の実現を目指している。

企業データ

代表者プロフィール：40代・男性・宝塚市出身
創業：2015年4月
事業内容：就労継続支援B型、自立訓練（生活訓練）、就労移行支援、指定相談支援事業所の運営
従業員数：10人
所在地：尼崎市神田北通1-7-1 阪神尼崎駅前第29ビル2階
電話：06-4869-3255
ホームページ：<http://www.tnscompany.co.jp/>